

広報

2016
平成28年



奥出雲

4

No.133

奥出雲町立高田小学校閉校式



ありがとう高田小学校

3月27日に閉校式

今月号の主な内容

高田小学校閉校式	2
平成28年度当初予算	4
町長施政方針（その2）	6
平成28年度以降の軽自動車税が変わります	12
役場の行政機構と職員配置	17

わたしたちの町

人口	13,429人
男	6,451人
女	6,978人
世帯数	4,804世帯
4月1日現在（外国人含む）	

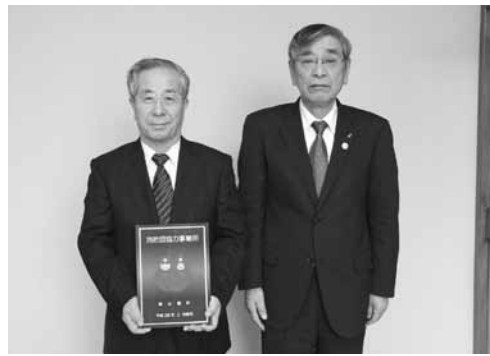
福間工務店

奥出雲町消防団協力事業所に認定

奥出雲町消防団協力事業所に福間工務店（三成）が認定され、3月23日に町より表示証が交付されました。

この制度は、消防団活動に積極的に協力している企業に対して町長が表示証を交付し、地域の消防防災力の充実・強化等を一層推進することを目的に認定するもので、今回で8事業所目の認定となりました。

福間工務店では、社員に対して消防団への入団を積極的に呼び掛け、現在は7名の団員が活動しています。



福間久八社長（左）と勝田町長

全国初 自動販売機に公衆無線LAN

3月22日、町と一般社団法人安全・安心まちづくりICT推進機構（SAPIC）は、町内の公共施設に公衆無線LANと防犯カメラを併設した自動販売機の設置・管理に関する全国初となる協定を締結しました。

この自動販売機は、町内の役場庁舎や公園、公民館などの公共施設8カ所に設置し、機器の整備や運用・保守費用などは全て自動販売機の売上げで賄われます。

町では、今後も同機構や自動販売機設置事業者と共同し、公共施設を中心に同様の自動販売機の設置することとしています。



協定を締結したSAPICの後藤真之代表理事（右）と勝田町長

高田小学校

141年の長い歴史に幕



①

3月27日、町立高田小学校の閉校式が行われ、糸原徳康県議会議長をはじめ、関係者や地元住民ら230人が出席しました。

式では勝田町長が「これまで受け継がれてきた高田小学校の教育理念や輝かしい足跡は、いつまでも皆様の心に残り、語り継がれていく」とあいさつしました。高田小学校は、明治8年に第22区郡村小学校として設立されました。その後、亀高村立第二小学校（1889年）、高田尋常小学校（1901年）、高田国民学校（1941年）、高田小学校（1947年）と改称され、2005年の町村合併により奥出雲町立高田小学校となりました。1960年ごろには150人を超える児童が通った同校は、今年3月までの141年間で1438人の児童が学びました。

また、様々な授業や研究実践、教育活動に積極的に取り組み、特に花づくり活動では全国花いっぱいコンクールで農林水産大臣賞、最優秀賞を5度受賞するなど、様々な教育分野で全国表彰や県の表彰を受賞しました。

今後の施設利用については、地元で組織する高田地区活性化委員会の意見・要望を踏まえ、役場内に設置している高田小学校跡地利用検討委員会で有効な活用方法を検討していきます。

- ① 1995年（平成7年）に完成した現在の校舎
- ② 内藤満久校長（左）から勝田町長に校旗を返納
- ③ 児童らによるかしらつちの披露
- ④ 校門に設置された閉校記念碑

町内の専門学校2校で卒業式が行われました。3月10日にカルチャープラザ仁多で行われた島根リハビリテーション学院の卒業式では、理学療法学科25人、作業療法学科16人の卒業生が新天地へと巣立ちました。3月17日には島根デザイン専門学校の卒業式が行われ、ビジュアルデザイン科の2人の卒業生が、数々の作品を生み出した学舎を後にしました。

夢と希望を胸に

専門学校2校で卒業式と入学式



▶ 新生代表の神門侑芽さん（島根リハビリテーション学院）



▶ 4名の新入生が入学（島根デザイン専門学校）



▶ 卒業証書授与の様子（島根デザイン専門学校）



▶ 感謝の言葉を述べる藤原薫さん（島根リハビリテーション学院）

4月になると専門学校2校で入学式が行われ、多くの学生が新生活をスタートさせました。4月7日に行われた島根デザイン専門学校の入学式では、ビジュアルデザイン科に4人が入学しました。

4月8日は島根リハビリテーション学院の入学式が行われ、理学療法学科に20人、作業療法学科に10人が入学しました。両校の新入生は奥出雲の地で、それぞれの夢の実現に向けて努力していくことを誓いました。



③



②



④

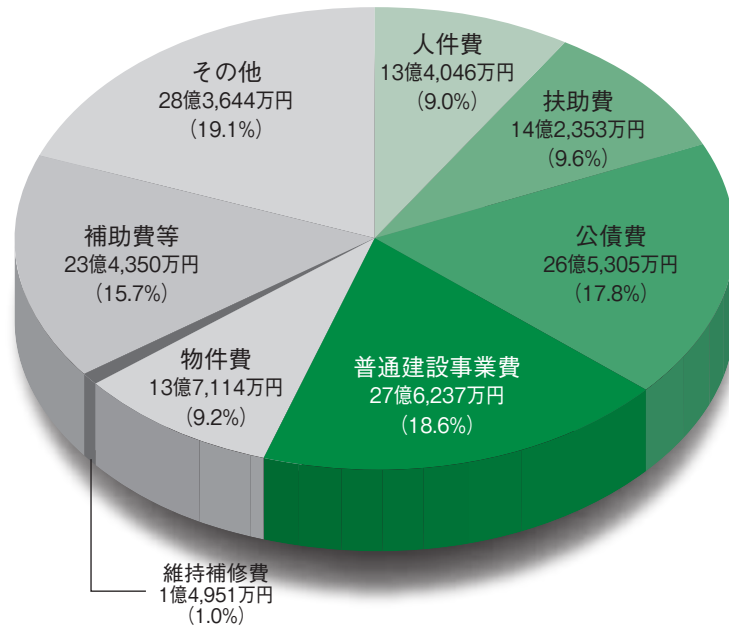
平成28年度の主な事業

・仁多庁舎整備事業	12億4,260万円
・地域おこし協力隊事業	6,922万円
・移動用通信鉄塔施設整備事業(追谷地区)	4,540万円
・臨時福祉給付金支給事業	8,309万円
・障害者地域生活支援事業	2,573万円
・予防接種事業	3,272万円
・汚泥共同処理施設整備事業負担金	8,004万円
・道の駅おろちループ大規模改修事業	8,700万円
・中山間地域等直接支払交付金事業	3億5,799万円
・多面的機能支払交付金事業	2億4,335万円
・農業基盤整備促進事業	4,001万円
・菌床椎茸生産支援事業	5,400万円
・山林地籍調査事業	7,342万円
・横田市街地街路灯改修事業	2,807万円
・中国自然遊歩道休憩施設整備事業	4,413万円
・町道等道路整備事業	5億5,523万円
・橋りょう長寿命化点検・修繕事業	5,315万円
・三成公園ホッケー場整備事業	6,090万円
・仁多中学校太陽光発電・蓄電池設備整備事業	2,750万円
・病児保育事業	1,980万円
○平成27年度からの主な繰越事業	
・地方創生加速化事業	9,000万円
・路線バス整備事業	2,644万円
・八川小学校管理教室棟改築事業	7億3,529万円

会計別の当初予算

会計名	当初予算額
一般会計	148億8,000万円
国民健康保険事業	18億7,500万円
後期高齢者医療保険事業	3億9,302万円
介護老人保健施設事業	3億5,442万円
介護サービス事業	3億6,727万円
訪問看護ステーション事業	2,414万円
特別会計	
簡易水道事業	9億4,560万円
公共下水道事業	2億9,360万円
農業集落排水事業	5億5,490万円
合併処理浄化槽事業	1億5,030万円
仁多発電事業	2億7,021万円
三井野原スキーリフト事業	2,120万円
国営農地開発事業	2,831万円
農業用小水力発電事業	3億69万円
奥出雲病院事業	24億6,665万円
特別会計計	80億4,531万円
合計	229億2,531万円

性質別に歳出をみると…



用語の説明

人件費	職員・特別職の給与、議員・各委員会委員の報酬などのお金
補助費	生活保護、児童手当、医療費などに使うお金
公債費	道路、公共施設整備などのために借り入れた町債の返済に使うお金
普通建設事業費	道路、橋、学校、公園などの建設、整備に使うお金
物件費	業務委託料、使用料、物品調達などに使うお金
維持補修費	公共施設などの修繕に使うお金
補助費等	各種事業、団体への補助金や負担金として使うお金
その他	投資及び出資金、貸付金、積立金などに使うお金



平成28年度当初予算

町民1人あたり

170万7,149円

※人口 13,429人
(4月1日現在)

一般会計 148億8,000万円

前年度当初予算(150億円)と比較して0.8%、1億2,000万円の減

歳入

- 町税** 町民税、固定資産税など **11億8,557万円 (8.0%)**
- 繰入金** 基金(貯金)や特別会計から入ってくるお金 **10億1,510万円 (6.8%)**
- 使用料及び手数料** 情報や公民館の使用料、証明書の交付手数料など **3億3,732万円 (2.3%)**
- 分損金及び負担金** 事業の受益者負担金など **1億239万円 (0.7%)**
- 寄附金** ふるさと応援寄附金など **6,012万円 (0.4%)**
- 譲収入ほか** どの費目にも含まれない収入 **11億4,579万円 (7.7%)**
- 地方交付税** 税収の少ない町に一定のサービスが提供できるように、国から交付されるお金 **26億5,307万円 (17.8%)**
- 町債** 施設整備や道路改良などのために国や金融機関から借り入れるお金 **26億5,307万円 (17.8%)**
- 県支出金** 県が認めた特定の事務事業に対して交付されるお金 **19億9,812万円 (13.4%)**
- 国庫支出金** 国が認めた特定の事務事業に対して交付されるお金 **20億409万円 (13.5%)**
- 地方消費税交付金** 国が徴収した税金から基準に従い交付されるお金 **20億409万円 (13.5%)**
- 地方譲与税** 国が徴収した税金から基準に従い譲与されるお金 **11億2,570万円 (7.6%)**
- 利子割交付金ほか** 県が徴収した利子に掛かる税金から交付されるお金など **10億3,985万円 (7.0%)**
- 議会費** 町議会の活動・運営のためのお金 **8,545万円 (0.6%)**
- 総務費** 一般的な管理事務、徴税、戸籍、統計、選挙などのお金 **22億7,753万円 (15.3%)**
- 民生費** 生活保護、児童手当などの福祉のためのお金 **16億9,526万円 (11.4%)**
- 衛生費** ごみ処理の経費や健康増進のためのお金 **19億9,812万円 (13.4%)**
- 労働費** 失業対策や勤労者の福利厚生のためのお金 **3億8,330万円 (2.6%)**
- 農林水産業費** 農業・畜産業・林業の振興のためのお金 **2億5,689万円 (1.7%)**
- 商工費** 商工業や観光の振興のためのお金 **2億5,689万円 (1.7%)**
- 土木費** 道路や公園、住宅の整備・維持管理のためのお金 **3億8,330万円 (2.6%)**
- 消防費** 消防活動のためのお金 **3億8,330万円 (2.6%)**
- 教育費** 小・中学校教育、公民館などのお金 **6億7,684万円 (4.5%)**
- 公債費** 借入金の返済のためのお金 **26億5,307万円 (17.8%)**
- 予備費** 予定外の支出、予算を超過した支出へ対応するためのお金 **800万円 (0.1%)**

歳出

- 歳出** 28億273万円 (18.8%)
- 歳入** 11億8,557万円 (8.0%)
- 自主財源** 10億1,510万円 (6.8%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)
- 歳出** 22億7,753万円 (15.3%)
- 歳入** 10億1,510万円 (6.8%)
- 自主財源** 11億4,579万円 (7.7%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)
- 歳出** 16億9,526万円 (11.4%)
- 歳入** 11億2,570万円 (7.6%)
- 自主財源** 10億3,985万円 (7.0%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)
- 歳出** 19億9,812万円 (13.4%)
- 歳入** 11億2,570万円 (7.6%)
- 自主財源** 10億3,985万円 (7.0%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)
- 歳出** 20億409万円 (13.5%)
- 歳入** 11億2,570万円 (7.6%)
- 自主財源** 10億3,985万円 (7.0%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)
- 歳出** 20億409万円 (13.5%)
- 歳入** 11億2,570万円 (7.6%)
- 自主財源** 10億3,985万円 (7.0%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)
- 歳出** 11億2,570万円 (7.6%)
- 歳入** 11億2,570万円 (7.6%)
- 自主財源** 10億3,985万円 (7.0%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)
- 歳出** 10億3,985万円 (7.0%)
- 歳入** 11億2,570万円 (7.6%)
- 自主財源** 10億3,985万円 (7.0%)
- 依存財源** 64億4,900万円 (43.3%)

歳入

▼町が主体的に収入している自主財源は38億4,629万円(全体の25.9%)、このうち町税が11億8,557万円、人口減少や地価が下落したことなどの要因から前年度比3.4%減となつています。

また、地方交付税は合併の優遇措置が縮減となり、国、県支出金などを含めた依存財源は110億3,371万円(全体の74.1%)で、前年度と比べ2.4%減少しましたが、有利な補助事業や起債を導入し財政運営を行います。

歳出

▼町で借り入れた町債の返済や人件費などの義務的経費は54億1,704万円(全体の36.4%)となつています。このうち、予算総額に占める人件費の割合は県内市町村で最低の9.0%を維持していますが、社会保障に充てる扶助費が前年と比べ9.9%増加しています。

建設事業等の予算は27億6,237万円(全体の18.6%)を計上し、繰越事業9億3,500万円と併せ、町の基盤整備に努めます。

また、補助費や物件費などの消費的経費は、前年比2.8%減の3億8,330万円(全体の2.6%)を計上しています。

当初予算の特徴

平成28年 町長施政方針 (その2)

3月2日、平成28年第1回定例会の開会にあたり、勝田町長が施政方針演説を行いました。(内容を一部抜粋して掲載しています。)



—— 少子化対策・子育て支援

少子化対策の一環として、結婚相談所の開設、婚活セミナーやイベントの実施などを縁結び支援団体へ委託する他、地域おこし協力隊を活用し、縁結びネットワーク協議会を中心に縁結び活動の支援強化を図ります。

また、子育て世帯の経済的負担を軽減し、子育て環境の充実を図るため、昨年度から実施している児童生徒医療費助成事業を継続します。

次に、子育て支援についてです。安心して子どもを産み、育てることができる子育て環境の充実を図るため、来年度、奥出雲病院の院内保育所を改修し、病児保育事業を開始します。

これにより、幼稚園に通園している子どもが病気になる時、仕事を休めない保護者に代わって病気の子どもが保育を受けることができる体制が整います。

また、結婚から妊娠・出産・子育てまでのあらゆる場面で、相談者に寄り添ってアドバイスや情報提供を行うための体制を整備する。「結婚・子育てコンシェルジュ事業」を新たに始めます。

この他、県と連携した保育料軽減事業、子育て応援事業所認定事業、子育て応援リユース事業を継続的に実施し、子育てに温かい地域づくりを積極的に進めます。



改修が予定されている奥出雲病院の院内保育所

—— 医療、福祉等

次に医療についてです。奥出雲病院では、常勤医師6名体制の中、職員一丸となって、地域医療を支える中核病院としての役割を果たしているところです。

しかしながら、救急医療体制を確保するためにも、医療従事者の確保は喫緊の課題であるため、島

根大学医学部等への協力要請はもとより、地元出身医師へのアプロイチなどにより、診療体制の維持に努めます。

また、国は新たなガイドラインによる「公立病院改革プラン」の策定を義務付けており、地域医療構想を踏まえた病院ごとの役割を明確化することが求められています。

今後は、県が策定する地域医療構想との整合性を図り、雲南医療圏や関係諸機関と議論を重ねながら改革プランを策定するとともに、医療環境の整備と人材確保に努め、地域医療の中核的機関として、引き続き健全経営に努めます。

次に福祉関係についてです。いつまでも安心して生活できる町を実現するため、従来の高齢者、障がい者、ひとり親、生活困窮者などへの支援施策を継続する他、次の事業に取り組みます。

まず、「地域包括ケアシステムの構築」のため、特に認知症対策事業、在宅医療・介護連携事業や生活支援体制整備事業に重点的に取り組み、平成29年度から新たに始まる「介護予防・日常生活支援総合事業」への対応を進めます。

また、今年度から始まった生活困窮者自立支援事業では、相談・

支援体制の充実や就労支援事業を実施する他、必要に応じて、家計相談支援事業、家庭学習支援事業などの支援メニューの充実を図ります。

今後も、住民参加による地域づくりを進め、誰もが安心して支え合って生活していけるよう、引き続き地域福祉の充実を図っていく考えです。

その他、国の施策である低所得高齢者向け臨時福祉給付金及び消費税の増税に伴う臨時給付金の給付を実施します。

更には、テレビ電話を活用した見守り体制や助け合い除雪、買い物支援体制など、引き続き、高齢者が安心して生活できるよう、積極的に取り組めます。

次に、健康づくりについてです。我が国では、医療費や介護費等の社会保障費の増加が大きな社会問題になっています。

本町では、今年度、町民の皆様への診療や健診の結果を分析して「データヘルス計画」を策定しましたので、今後は、本町の健康課題の実態に即した健康づくりの対策を、事業所などの協力を得ながら推進します。

更に、子育て支援の一環である不妊治療費の助成事業の拡充や、

B型肝炎の任意予防接種の拡充、各種がん検診や脳ドックの経費助成により、疾病の早期発見や健康づくりを積極的に支援します。

また、医療・介護連携による地域包括ケアシステムの構築と在宅医療を推進するため、医療機関の訪問診療を促進する「訪問診療支援事業」を新たに実施します。

その他、役場の機構改革により、「保健・健康づくり」と「福祉」を一体的かつ的確に推進する体制の構築に努めるとともに、町立奥出雲病院との連携により、地域医療提供体制の充実を図ります。

—— 国民健康保険事業

1月1日現在、本町の国保加入世帯の割合は38・6%、被保険者は22・6%と、多くの方が加入されており、特に、65歳以上の被保険者が半数以上を占めるなど、国保財政は一層厳しさを増しています。

来年度の国保会計の当初予算は、対前年度比で2・3%減の18億7500万円としておりますが、具体的な税率や均等割の額は国保運営協議会での審議の後、6月定例会に提案します。

なお、平成30年度から運営主体

が都道府県へ移行するため、今後は、国の示すガイドラインなどに基づき、県との協議・検討を進めます。

—— 教育の充実

学校教育は、ふるさとに誇りと愛着を持った子どもを育成するため、公民館などとも連携したふるさと教育を推進するとともに、職場体験学習、キャリア教育などを進めます。

また、幼稚園、小・中学校の連携事業を推進するとともに、学力向上や特別支援教育、公民館活動などの充実を図るため、引き続き県派遣の指導主事、社会教育主事各1名を教育委員会事務局に配置します。

更に、基礎学力の向上や教員の指導力向上を図るため、町単独の学力推進員を配置し、算数・数学、理科の学力向上を図ります。

なお、高田小学校は4月1日から亀嵩小学校へ再編統合することとしており、3月27日に閉校式典を実施します。

跡地利用については、現在地元でアンケート調査も実施されており、この結果も踏まえ有効な活用策を検討したいと考えています。

学校の施設整備については、現在建設中の八川小学校屋内運動場は3月中旬に完成しますが、管理教室棟は明許繰越により、来年度末の完成を予定しています。

その他、全国高等学校総合体育大会ボート競技が7月28日から「さくらおろち湖」で開催されますので、雲南市と連携して設置した会場地実行委員会等で大会運営を行うとともに、本町の魅力発信に努めます。

また、横田高校の魅力化・活性化は、引き続き、地域おこし協力隊員による魅力化コーディネートIを配置するとともに、通学費の助成など、生徒の確保に向けた町独自の支援を実施します。



3月に完成した八川小学校屋内運動場

平成27年度家庭学習支援塾を開催しました

奥出雲町の中学生を対象とした、放課後の時間を使って学習の場を提供する「家庭学習支援塾」を開催しました。この事業は、中学生の「家ではなかなか集中して学習ができない」「家ではわからないところがあっても聞く事ができない」などの声に対して10年前より開催されてきたもので、平成27年度は10月から1月の4ヵ月間、仁多・横田両会場それぞれ週2回開催され、奥出雲町の中学生の2割以上が参加するなど、年々受講生が増えています。本事業については、町民の方に講師としてご協力をいただくなど、町民の皆様のお力添えがなくては成り立たない事業です。本事業について町民の皆さんに広くお知らせさせていただくことで一層のご理解ご協力を賜りたく、平成27年度事業の実施結果を下記の通りご紹介させていただきます。

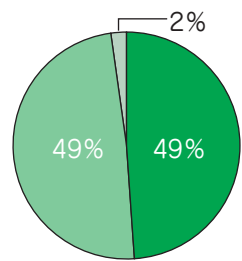
【参加状況】

奥出雲町の中学生徒数	家庭学習支援塾受講生徒数	参加率
343人	72人	21%

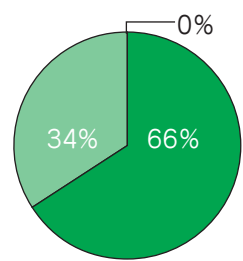
【アンケート結果(抜粋)】

●受講生のご意見

Q. 塾に参加してみたいかでしたか？



Q. 集中して、学習に取り組みましたか？



■良かった
■まあまあ良かった
□良くなかった

■よくできた
■まあまあできた
□あまりできなかった
□ぜんぜんできなかった

家では、こんなにたくさん勉強できないからとても良かった。テスト期間中にやると、もっといいかなと思いました。

とても丁寧に分かりやすく教えてもらって、自分でもう一度やったときに、ちゃんとできたので、参加して良かったと思っています。ありがとうございました。

ふだん分からなくてほったからしのところを教えてもらえて良かったです。

家だと90分ずっと集中して学習することが少ないですが、塾の時は、しずかに落ちついて学習できました。また、分からない所を教えてもらったので良かったです。

●保護者のご意見

テスト前の支援塾は本当に良かったと思います。家庭に帰ると部活をした後なので、疲れて思うように勉強できなかったと思いますが、週2回の支援塾に参加する様になってからは、家庭でも少し勉強の時間が増えた気がします。

課題を学校でやって帰ると、家ではゆっくりとめりはりがついて良かったです。家だと甘えてたいぎなことは後回しになるので、集中できることがすごく良かったと思います。

塾の日は早めに宿題が終わり、自宅での過ごし方も変わりました。短時間でも集中してやる方が学力も身につくように思いました。

家ではなかなか机の前になかったのが、支援塾で自分の分からない事を聞いて自分が理解出来、スッキリして勉強に向かっていた。

スポーツ・文化振興

全国トップレベルの競技力を誇るホッケー競技については、引き続き、小・中学校、横田高校、セリオ島根などの競技力向上のための支援を行います。そして、4年後に開催される東京オリンピックに向けて、参加国の事前キャンプ誘致や町内出身のオリンピック選手輩出などに向け、様々な取り組みを進めます。また、町民の健康増進、体力向上、生涯スポーツの普及・振興のため、「奥出雲スポーツクラブ」などへの各種支援に努めます。次に文化・芸術の振興についてです。文化の薫り高い町づくりの推進のため、引き続き、奥出雲町文化協会をはじめとする文化芸術団体などへの支援を図るとともに、芸術鑑賞など多様な機会による芸術文化団体との交流を推進します。また、奥出雲町が誇るたたら製鉄の価値をさらに高めるため、関連する歴史遺産の調査を進めるとともに、国の重要な文化的景観の選定を受けた「たたら景観」の整備を進めます。さらに、雲南市、安来市と奥出雲町の2市1町で進めている「た

たら製鉄」の「日本遺産」認定に向けた取組みと連携しながら、奥出雲の文化、伝統を含めた地域振興及び観光振興に努めます。

新エネルギー施策

4月より電力の小売が全面自由化されることから、本町においても小水力発電などの再生可能エネルギーの地産地消を推進するとともに、安価な電力供給による地域の発展を目指して、新たに電力小売会社を設立します。当初は公共施設を対象とし、状況をみながら事業所などへの供給も検討したいと考えています。また、バイオマス産業都市構想については、当初、森林資源を製鉄用炭素材へ活用する方針でしたが、供給側と需要側の単価に大きな隔たりがあるため、見直さざるを得ない状況となりました。今後は小規模なバイオマス発電による電気・熱エネルギーの活用により計画を変更し、資源エネルギーの地域内循環に努めていく考えです。その他、発電事業については三沢発電所改築事業に引き続き取り組み、平成29年秋を目標に、電力固定価格買取制度による運転を開

始します。

また、阿井地区川東水路を利用した農業用小水力発電事業については、来年度において整備を完了し、平成29年度からの事業開始を予定しています。今後、本町の豊富な森林資源と未利用資源の活用を推進するとともに、小水力発電など再生可能エネルギーを活用した持続的・安定的な循環型社会の実現を目指します。

消防・防災対策等

7月に出雲市で開催される県消防法大会には、八川分団が「小型ポンプの部」に、布勢分団が「ポンプ車の部」に出場することが決定しており、優勝の獲得を期待しています。また、機能別消防団員の配置による消防力の向上を図るとともに、町民要望の多い耐震性貯水槽の整備を計画的に行います。その他、公共施設の耐震化・防災拠点の整備を図るために実施している仁多庁舎整備については、駐車場等を含めた完成は来年度末となりますが、新庁舎への移転は今年の秋頃を予定しています。なお、マイナンバー制度導入に

関連した「自治体情報セキュリティ対策」については、国が示す抜本的対策を実施し、町民の皆様の個人情報や「サイバー攻撃等」から守ってまいります。

行政改革

本町は、昨年3月31日に町制施行合併10周年を迎えました。合併後は、「新町建設計画」や「奥出雲町総合計画」に基づき、町民の皆様の連帯感の醸成と要望の実現に向け、積極的な行政運営が進められました。こうした状況の中、今年度から始まった交付税の一本算定への移行に伴って交付額は年々減少し、一方では、昨年策定した「総合戦略」に基づき、子育て支援、定住対策等の取り組みを進めていくことが求められています。このような社会情勢の変化に対応した、より簡素で効率的な町政を推進するため、直面する公共施設の適正配置等の諸課題について、来年度、行政改革審議会に諮問したいと考えています。今後とも議員各位、町民の皆さまの格別のご理解、ご協力をお願いいたします。

会員(出荷者) 募集中!

奥出雲町オロチの深山きこりプロジェクト

奥出雲町の美しい里山を整備し、間伐材の有効利用や自伐林家の育成、そして地球温暖化対策の一翼を担うきこりプロジェクトは、平成24年から始まりました。

持ち山で間伐材を切り出し、集積場である仁多郡森林組合事業合同センター(亀嵩地内)に持ち寄り、その売上げに町補助金を上乗せし、1t当り6,000円の商品券を出荷者に交付します。一方、搬入された間伐材は森林組合でチップ化され、町内2つの温浴施設(亀嵩温泉、佐白温泉)に供給しています。施設の熱源を木質チップとし化石燃料の代替えを図ることで、CO₂の削減に貢献しています。

このプロジェクトにご賛同頂き、間伐などの森林整備による公益的機能の発揮と商品券の流通による地域振興を一緒に築きましょう。

登録条件	①奥出雲町民または町内に山林を所有している方で個人に限ります。 ②出荷する間伐材及び林地残材は、町内の山林で伐採した木材に限ります。 ③プロジェクトが開催する安全技術研修会を必ず受講下さい(毎年1回以上)
登録方法	「登録申請書」に必要事項を記入し、下記窓口に提出下さい。 申請時に確認させて頂くもの ①運転免許証 ②車検証 申請時に添付して頂くもの ①対象山林の地番、面積、地目がわかるもの ②位置がわかる図面 (無い場合は森林計画図で代用します。提出窓口に申し出て下さい。)
申請書の提出先	仁多地域にお住まいの方 仁多庁舎1階 町民課 横田地域にお住まいの方 横田庁舎2階 農林土木課
登録証の発行	登録申請書が承認された後、速やかに「登録証」を郵送します。



イメージキャラクター きこりくん

会員募集の詳細内容は、役場農林土木課までお問い合わせください。

【お問い合わせ先】 横田庁舎2階 農林土木課 有線:20-4221 電話:52-2673

環境保全のための奨励金制度をご活用ください

◆◆新エネルギー設備導入促進事業奨励金◆◆

石油代替エネルギーの確保や地球温暖化対策を推進するため「奥出雲町新エネルギー設備導入促進事業奨励金」を公募しています。助成の対象は、次のとおりです

【対象者等】 下表の対象機器・設備を、町内の住宅または事業所に設置しようとする方。

【対象機器・設備】 対象機器・設備および奨励金額等は次のとおりです。

種類	対象機器	奨励金額等
①	太陽光発電システム	出力1kwあたり5万円(上限20万円) ただし、パナソニック製(三洋製含む)以外は出力1kwあたり3万円(上限12万円)
②	LED照明機器	対象経費1万円以上でその10%以内 ただし、太陽光発電設備を同時に設置する場合のみ対象
③	ペレットストーブ	対象経費1万円以上でその25%以内(上限5万円)
④	薪ストーブ	
⑤	火鉢及び暖炉	
⑥	その他木質系燃料を使用する設備	

【申請方法】 申請書のほか、工事請負契約書又は売買契約書等が必要です。また、機器を設置する2週間前には申請書を提出ください。

【申請期限】 区分①、②については、平成29年1月31日(火)まで。

区分③～⑥については、平成29年2月28日(火)まで。

(ただし、申請額が予算に達したら公募を終了します。)

※機器設置後の申請は、奨励金の対象外となりますのでご注意ください。

※対象設備が過去に交付した設備と別種類であれば、合計額25万円を上限として再度申請できます。

※この奨励金は、鳥根県太陽光発電等導入支援事業補助金(1kwあたり1万円)の助成を受けています。

奨励金の詳しい内容は、役場農林土木課までお問い合わせください

【申請先・お問い合わせ先】 役場 農林土木課 有線:20-4221 電話:52-2673

子育て応援情報サイト「ママフレ奥出雲」がオープンしました!!



このサイトは、奥出雲町の子育てに必要な情報を分かりやすくお伝えする情報ガイドです。知っておくと便利な行政サービスや、イベントなどの子育ての情報を紹介していますので、ぜひご活用ください。

インターネットが利用できるパソコンまたはスマートフォンで、「ママフレ奥出雲」と検索していただくか、町のホームページからご覧になれます。

「奥出雲町子育て応援ガイドブック」ができました!

奥出雲で子育てをする皆さんに役立つ情報満載のガイドブック「町ごと子育て奥出雲」が、できあがりしました。

各家庭に1部ずつ配布いたしますので、ご家族でご覧になり、子育てにご活用ください。

「ママフレ奥出雲」「子育て応援ガイドブック」に関するお問い合わせは

役場(横田庁舎)子育て支援課 電話52-2206 まで

奥出雲観光文化協会事務所を開設しました



サイクリングターミナル内



事務局長
早川 正樹



事務局職員
サミーラ・
グナワラデナ

中国やまなみ街道の全線開通などに伴い、交流人口の増加、観光ニーズの拡大、広域的な誘客が進むことから奥出雲観光文化協会の事務所を奥出雲町サイクリングターミナル内に4月1日開設いたしました。

新たに事務局長として早川正樹さん、事務局

員としてサミーラ・グナワラデナさんの2名の専属職員を採用し、奥出雲町の食、自然、神話、歴史・文化などの魅力を配信すると共に商工会、観光事業者との連携を図り、更なる観光客の誘客に努めていきます。

③ 4輪以上及び3輪の軽自動車（「初度検査年月」によって税額が異なります）

「初度検査年月」が平成14年以前のもの（経年車）

車種区分			平成27年度まで	平成28年度から
4輪以上	乗用	自家用	7,200円	12,900円
		営業用	5,500円	8,200円
	貨物用	自家用	4,000円	6,000円
		営業用	3,000円	4,500円
3輪			3,100円	4,600円

「初度検査年月」が平成15年～平成27年3月（既存車）

車種区分			最初の検査年から 13年目まで	最初の検査年から 14年目以降（経年車）
4輪以上	乗用	自家用	7,200円	12,900円
		営業用	5,500円	8,200円
	貨物用	自家用	4,000円	6,000円
		営業用	3,000円	4,500円
3輪			3,100円	4,600円

※最初の検査年から14年目を経過した年から変わります。

例) 4輪乗用自家用で「初度検査年月」が平成15年から平成16年3月まで
平成28年度まで 7,200円、平成29年度から 12,900円
4輪乗用自家用で「初度検査年月」が平成16年4月から平成17年3月まで
平成29年度まで 7,200円、平成30年度から 12,900円

「初度検査年月」が平成27年4月以後（新車）

車種区分			最初の検査年から 13年目まで	最初の検査年から 14年目以降（経年車）
4輪以上	乗用	自家用	10,800円	12,900円
		営業用	6,900円	8,200円
	貨物用	自家用	5,000円	6,000円
		営業用	3,800円	4,500円
3輪			3,900円	4,600円

※注「初度検査年月」は、自動車検査証の「交付年月日」の右欄にあります。

お問い合わせ先 税務課（横田庁舎） 有線 20-4253、電話 52-2671

平成28年度以降の軽自動車税が変わります！

平成26年度、平成27年度の地方税法等の一部改正によって、平成28年度から軽自動車税が以下のように変更になりました

①軽4輪車等に係る軽自動車税のグリーン化特例（軽課）について

平成27年度（平成27年4月1日から平成28年3月31日まで）に新車新規登録をした一定の性能を有する軽4輪車等（3輪以上の軽自動車）について、その燃費性能に応じたグリーン化特例（軽課）を導入し、軽自動車税を軽減します。平成28年度分に限りです。

対象及び軽課割合

【軽乗用車】

対象車	内容
電気自動車等	税率を概ね75%軽減
H32年度燃費基準+20%達成車	税率を概ね50%軽減
H32年度燃費基準達成車	税率を概ね25%軽減

【軽貨物車】

対象車	内容
電気自動車等	税率を概ね75%軽減
H27年度燃費基準+35%達成車	税率を概ね50%軽減
H27年度燃費基準達成車+15%達成車	税率を概ね25%軽減

※「電気自動車等」：電気自動車及び天然ガス自動車（ポスト新長期規制からNOx10%低減）とする。

※ガソリン車・ハイブリッド車は、いずれも平成17年排出ガス基準75%低減達成車（☆☆☆☆）に限る。

軽課を適用した場合の税率

車種区分	平成27年4月1日 以降に新車新規 登録された車	グリーン化特例（軽課税率） （平成28年度のみ）				
		25%軽減	50%軽減	75%軽減		
4輪以上	乗用	自家用	10,800円	8,100円	5,400円	2,700円
		営業用	6,900円	5,200円	3,500円	1,800円
	貨物用	自家用	5,000円	3,800円	2,500円	1,300円
		営業用	3,800円	2,900円	1,900円	1,000円
3輪		3,900円	3,000円	2,000円	1,000円	

②原付や125cc以上のバイク、農耕作業用小型特殊自動車など

車種区分		平成27年度まで	平成28年度から
原動機付自転車	50cc以下	1,000円	2,000円
	50cc超90cc以下	1,200円	2,000円
	90cc超125cc以下	1,600円	2,400円
	3輪以上（ミニカー）	2,500円	3,700円
2輪（側車付を含む） （125cc超250cc以下）		2,400円	3,600円
雪上車		2,400円	3,000円
小型2輪（250cc超）		4,000円	6,000円
小型特殊自動車	農耕作業用	1,600円	2,000円
	その他	4,700円	5,900円

障がい認定により後期高齢者医療保険に加入することができます

65歳から74歳までの下記の障がいがある方で申請により認められた場合

主な障がいの状態	申請に必要なもの
国民年金保険法等における障害年金：1・2級	年金証書
身体障害者手帳：1・2・3級および4級の一部	身体障害者手帳
精神障害者保健福祉手帳1・2級	精神障害者保健福祉手帳
療育手帳：A	療育手帳

- ・後期高齢者医療保険料をご負担いただくことになります。
- ・医療機関窓口での自己負担は1割（現役並み所得者は3割）です。

【お問い合わせ先】

役場健康福祉課 医療介護保険グループ 有線31-5122 電話54-2511
 島根県後期高齢者医療広域連合 業務課 電話0852-20-7526

2016北東アジア交流の翼inしまね 日本青年募集！

2016北東アジア交流の翼inしまね（島根県主催事業）で企画、運営を担う県代表青年を募集します。

中国、韓国、ロシア、モンゴルの若者を島根に迎え、テーマに基づいた県内での視察や文化交流、ディスカッションを通して国際的視野を広げ、相互理解を深める交流事業です。島根でできる国際交流のまたとないチャンスです。ぜひご応募ください。

期 間：平成28年8月19日（金）～8月24日（水）の6日間
 （うち3泊程度の宿泊があります）

※その他、プログラムを企画するための事前研修（3回程度）、まとめの事後研修、報告会に参加してもらいます。

参加対象：18歳～30歳（平成28年4月1日現在）の島根県在住者、
 または島根県出身者

募集人数：7名程度

参加費用：原則として無料。集合場所（松江市内）までの交通費は自己負担。
 但し、島根県内最寄地からの片道経費（公共交通機関利用）を当センターが負担します。

締 切：平成28年5月25日（水）

申込み：公益財団法人しまね国際センター（島根県文化国際課内）
 電話：0852-22-5654

その他：詳しくはHPをご覧ください
<http://www.sic-info.org>

担当：野津（のつ） c-kokusai@joe2.pref.shimane.jp



奥出雲スポーツクラブ会員募集！

奥出雲スポーツクラブでは、平成28年度会員を募集しています。ヨガ、エアロビクス、レクリエーションダンスで気持ちのいい汗をかきましょう！
 未経験者の方も大歓迎です。お気軽にお問い合わせください。

◆お問い合わせ先

奥出雲スポーツクラブ事務局
 （奥出雲町体育協会事務局）
 ☎0854・52・2680

講演会「じょうぶな子どもをつくる基本食」を開催します

子どもたちの健康のために日頃の食を見直してみませんか。

◆期日 5月15日（日）

◆時間 午後2時から午後4時まで（受付は午後1時半から）

◆場所 木次チェリヴァホール

◆講師 幕内秀夫先生

◆受講料 前売券 800円
 当日券 1000円

◆プレイガイド

チェリヴァホール・Aya母乳育児相談室・今井書店

◆託児サービス（予約制）

◆対象 1歳以上の歩ける子から就学前

◆料金 1家族 500円

◆申し込み方法 ①名前（ふりがな）②生年月日③年齢④性別⑤保護者氏名⑥保護者携帯番号を明記の上、メールにて申し込みください。

◆その他 当日はお子様の持ち物に記名の上、ご持参ください。

◆お問い合わせ先

Aya母乳育児相談室
 坂本亜也子

◆お問い合わせ先

☎0852（23）1808
 （水・日曜日以外9時～16時まで）
 Mail: mw-ayako@mabe.ne.jp

◆URL

<http://ayako1808.wix.com/shimane>

絲原記念館 春季企画展「春の到来を感じる絵画と器のいるころ」

長く厳しい奥出雲の冬が終わる、暖かな春が訪れる季節に絲原家歴代当主たちが用いた美術工芸品、什器、茶道具などを展示します。

また、4月1日より林間散策路「洗心乃路」もご覧いただけます。春の山野草や新緑もお楽しみください。

◆期間 3月10日から6月5日

◆開館時間 午前9時から午後5時（ただし入館受付は午後4時まで）

◆休館日 期間中はなし

◆問い合わせ先

公益財団法人 絲原記念館
 ☎0854（52）0151

◆URL

<http://www.iioharas.com/>

県政にあなただの意見を！ 審議会等委員の公募

島根県では、県民の皆様の県政への積極的な参画を進めています。審議会等に参加して、あなたの意見を県に施策に生かしてみませんか。

◆審議会等の名称／募集人数
 島根県消費生活審議会／3名

◆応募申込様式

島根県環境審議会／2名
 島根県社会福祉審議会／1名
 島根県ひとにやさしいまちづくり審議会／1名
 島根県社会教育委員／1名
 島根県立青少年の家運営委員会／1名
 生涯学習推進施設運営委員会／1名

◆応募申込様式

島根県ホームページ

（<http://www.pref.shimane.lg.jp/admin/pref/jinji/>）に掲載

◆応募締切

5月13日（金）必着

◆問い合わせ先

島根県総務部人事課行政管理グループ（〒690・8501
 松江市殿町1番地）

☎0852・22・5032
 Mail: jinji@pref.shimane.lg.jp

「みんなの掲示板」では、イベント情報や各種募集など様々な情報を募集しています。掲載方法など詳しくは、役場総務課総務グループまでお問い合わせください。

◆URL

電話 54・2505
 有線 31・5225

役場の行政機構と職員配置 平成28年4月1日現在

- 仁多庁舎のご案内**
 - 1階 町民課・出納課・健康福祉課(医療介護保険G)・福祉事務所・地域包括支援センター
 - 2階 総務課・財産管理室・農業振興課・農業委員会・(農業公社)
 - 3階 企画財政課・地域振興課・観光推進課
- 奥出雲健康センター**
 - 健康福祉課(健康づくり推進G)
- サイクリングターミナル**
 - 観光文化協会
- 横田庁舎のご案内**
 - 1階 税務課(町民窓口)・債権管理課・教育委員会(教育総務課・社会教育課・子育て支援課)・水道課
 - 2階 農林土木課(土地改良区)・建設課(土地開発公社)
 - 3階 議会事務局

町長 **勝田 康則** 副町長 **松浦 士登**

課名・課長	課長補佐	グループ名	グループ員	主な担当事務	
総務課 (54-2505) 課長 川本 健二 31-5220 管理監 加納富美夫 31-5223 調整監 秋田 和浩 31-5221	石原 重夫 31-5222	人事グループ 31-5226 31-5227	係長 恩田 一博 主事 練田 有紀 企画員 三島美代子	儀礼、議会、職員人事・給与、栄典・表彰等	
	長谷川史郎 31-5224	総務グループ 31-5225 31-5229	企画員 恩田 慎司 企画員 稲岡 宏典 主事 佐伯 綾	秘書、告示・公告、自治会、情報公開、県民・町民運動、広報公聴、選挙等	
	兼職 秋田 和浩 若槻 拓也 31-5233	危機管理情報グループ 31-5228 31-5251	企画員 景山 賢一 主事 内田 直輝 主事 藤原 祥央	消防・防災、自衛官募集、地域情報化、ケーブルテレビ、インターネット、情報通信協会等	
	雲南広域連合		主任主事 和久利 司		
	鳥根県		主任主事 廣田 駿二		
鳥根県東京事務所		主任主事 山根 昌平			
財産管理室 (54-2530) 室長 中西 剛 31-5230	岸本 義弘 31-5231	財産管理グループ 31-5232	主任主事 伊豆麻衣子 嘱託員 川西 秀子 嘱託員 松原美由紀	公有財産管理、嘱託登記、土木工事等に係る入札、仁多庁舎建設、等	
情報通信協会 (54-2525) 事務局長 重村 雅和 31-5350	事務局次長 兼職 景山 賢一	課長補佐 勝部 賢治	係長 伊藤 省司 主任 岡田 悠佑 主任 児玉 麻里	職員 北原 展一 職員 恩田 梢 職員 高橋 大致	嘱託員 加藤智恵子 嘱託員 山本 誠子 嘱託員 藤原 裕幸 嘱託員 中林 司
企画財政課(54-2522) 課長 藤原 努 31-5240	石原 耕司 31-5241	企画財政グループ 31-5242 31-5244 31-5243	係長 江角 浩司 企画員 渡部 英子 主任主事 佐藤 俊一	主任主事 青木 秀樹 主任主事 藤原 雄斗 主任主事 藤原 二郎	地方創生、総合計画、過疎・辺地計画、国土利用計画、統計調査、地域交通、財政指標、地方交付税、予算編成、決算資料等
税務課 (52-2671) 課長 堀谷 智樹 20-4201 調整監 石原みゆき 20-4101	兼職 石原みゆき	町民福祉グループ 20-4102 20-4103	企画員 石原ゆう子 主任主事 藤原 知恵	横田庁舎での戸籍・国民健康保険・後期高齢者医療・介護保険・国民年金・生活支援・福祉の窓口業務等	
	糸原 和弘 20-4255	税務グループ 20-4252 20-4254 20-4253 20-4259	企画員 足木 嘉宏 企画員 渡部 靖子 主任主事 落合 和宏	主任主事 野村 紀子 主任主事 尾崎 泰明 嘱託員 高橋 俊博	諸税の申告受付・賦課・収納・諸証明、固定資産評価、口座振替手続、横田庁舎管理等
債権管理課(52-2113) 課長 森山 正人 20-4250	岡田 光弘 20-4258	債権管理グループ 20-4256 20-4257	主任主事 友塚 彰 (再)企画員 吉川 孝司 嘱託員 太田 昌人	債権管理、滞納整理等	
町民課 (54-2510) 課長 石原 啓子 31-5100	佐藤久美子 31-5101	戸籍グループ 31-5103 31-5104	企画員 景山 佳世 主事 佐伯 美奈	戸籍、住民基本台帳、印鑑登録、埋火葬許可、諸証明、マイナンバーカード、税務課、子育て支援課の窓口業務等	
	吉川 明広 31-5102	町民グループ 31-5105 31-5107 31-5106 31-5108	企画員 三澤久美子 企画員 飯塚 宏江 主任主事 須谷嘉奈子 (再)企画員 内田 久貴 嘱託員 杉谷 勤 地域おこし協力隊 内田 寿世	嘱託員 岸本 三雄 嘱託員 足立 隆志 嘱託員 景山 和広 嘱託員 木原 圭二 嘱託員 和久利志保	国民年金、人権擁護、男女共同参画、日本赤十字、縁結び支援、町営住宅管理、交通安全、防犯、可燃物等収集、し尿処理、斎場、墓地、犬の登録、地球温暖化防止対策、環境保全、建設課、水道課の窓口業務等
健康福祉課(54-2511) 課長 江角 啓 31-5120 調整監 石田 雅子 31-5782 調整監 稲田やよい 31-5131	森山 昇 31-5121	医療介護保険グループ 31-5122 31-5123	企画員 渡部 久子 企画員 若槻さとみ 主任主事 高橋 淳美	国民健康保険、後期高齢者医療、介護保険事業、介護老人保健施設、訪問看護事業特別会計等	
	兼職 稲田やよい	訪問看護ステーション (54-2000) 31-5785	看護係長 川角 恵美 嘱託員 高橋 晴美	嘱託員 萩原 陽子 嘱託員 藤原 浩子	訪問看護(介護・医療)
		地域包括支援センター (54-2512) 31-5132 31-5134 31-5133 31-5135	主任保健師 鹿野 咲子 社会福祉士 藤原 直子 主任主事 田中布美子 嘱託員 内田いづみ	嘱託員 平井久美子 嘱託員 鳥川あずさ 嘱託員 藤原 直美	高齢者の総合相談、介護予防支援業務、地域支援事業、認知症支援事業、等

1年間よろしくお願ひします 平成28年度の自治会長さんが決定しました

平成28年度の自治会長さんが決まりましたのでお知らせします。
各地区・各自治会でのまとめ役として、4月から1年間お世話になります。
よろしくお願ひします。

角石下矢朝宮湯三上上上上美下尾上 木原三之日のの本本成成成女高 之里三谷町町原町町下中上原尾白 多田田所谷町町原町町下中上原尾白	三 成	土上上上上馬馬中八八八八上佐佐 三三三三三所所所所馳馳代代代代布白 所所所所東中央西部部部部部部部部 屋部部部部部部部部部部部部部部部	植久野渡磯富内恩中植安植飛藤藤景 田本津部田田田田林田部田田原原山	岩高石藤恩石陶石内飯内藤恩宇 田橋原原田原山原田塚田井田川	勝義敬 龍幸光純芳裕	明実夫志樹美隆修治実史志治己美広 美治士清光肇治夫彦敏夫久博昇
---	------------	--	--------------------------------------	----------------------------------	------------	------------------------------------

八川鑄山雲川下大福上上米真 子物堀平阿井 幡原屋根崎東口上原町町原地	阿 井	高琴 大梅亀谷久中西上 郡簾内木嵩比湯湯 田枕 原原町奥須野野分	長藤三川安内入藤安内泰川松田安 川原原角原田澤原部田中角尾部部	板石藤石杠藤石永青稲宇内 持原原原 原原場戸垣部田	和寿 哲英信 和輝善 隆治男志正志男男美男志人夫孝志	雄伸眞肇也夫夫眞要利雄章 樹薫正
--	------------	--	------------------------------------	------------------------------	-------------------------------	---------------------

新大六大加 角日 町市市曲食 岩長上山淺松	横 田	追山日中山福中山代 根向 谷側側粉郡頼丁県山 武松堀石新足村淺佐	川古土雨大八中 Xiao 奥坂三 西市橋川郷郷川川川根野 藤恩松川板景松堀佐糸真	貫坂山名田本木賀藤山 秀 満輝守憲泰佳雄修	秀幸弘次郎夫 朗雄修直喜登之一信	原稲蔵樋五や馬 口田屋口田め場 山福水安米安福 根田田部原部間 道美 英延正 人之仁男行人誠
--------------------------------	------------	--	--	--------------------------	---------------------	---

小馬小矢本反堅大女 木入中野田馬大女 本森原谷保伏馬馬第1本郷 郷森原谷保伏馬馬第1本郷	馬 木	川古土雨大八中 Xiao 奥坂三 西市橋川郷郷川川川根野 藤恩松川板景松堀佐糸真	川古土雨大八中 Xiao 奥坂三 西市橋川郷郷川川川根野 藤恩松川板景松堀佐糸真	貫坂山名田本木賀藤山 秀 満輝守憲泰佳雄修	秀幸弘次郎夫 朗雄修直喜登之一信	原稲蔵樋五や馬 口田屋口田め場 山福水安米安福 根田田部原部間 道美 英延正 人之仁男行人誠
---	------------	--	--	--------------------------	---------------------	---

教育長 安部 隆

課名・課長	課長補佐	グループ名	グループ員	主 な 担 当 事 務	
教育総務課 (52-2672) 課長 糸原 敬 20-4322	派遣指導主事 桑山 悟 20-4323 眞田由美子 20-4329	教育総務グループ 20-4320 20-4326 20-4325	企画員 佐伯 幹夫 企画員 眞綿 由加 主任主事 落合 健介 嘱託員 佐伯 君雄 ALT ベロニカ・ベレス ALT アマンダ・アルデイト	教職員人事、文教施設管理、学校の指導 管理、児童・生徒就学援助、学校給食等	
	小 学 校	布 勢	54-9020 21-1518	校務技士 矢野 厚道	
		三 成	54-1015 31-1015	校務技士 伊藤 公子	
		高 尾	54-9030 33-0359	校務技士 大谷 淑子	
		亀 嵩	57-0012 71-0012	校務技士 山根真里子	
		阿 井	56-0033 62-0033	校務技士 赤名 祐子	
		三 沢	54-0777 81-0777	校務技士 森山 明雄	
		鳥 上	52-0129 20-0129	校務技士 膳棚 智子	
		横 田	52-0165 20-0165	校務技士 藤原さや香	
		八 川	52-0211 20-0211	校務技士 藤原 茂美	
		馬 木	53-0109 30-0109	校務技士 佐伯 順子	
	中 学 校	仁 多	54-1125 36-1125	校務技士 川西 雄二	
		横 田	52-2331 20-2331	校務技士 佐伯 茂	
	子育て支援課 (52-2206) 課長 若月ゆかり 20-4270	加藤智恵美 20-4271	子育て支援グループ 20-4272 20-4273	企画員 福田貴美子 企画員 三澤 芳章 企画員 山根 恵里	子育て支援、児童手当、幼児園、放課後児童クラブ等
社会教育課 (52-2680) 課長 高尾 昭浩 20-4260	派遣社教主事 高橋 伊尚 石橋 悟 20-4261	社会教育グループ 20-4262 20-4264 20-4263 20-4267	企画員 和久利佐由里 企画員 千田美保子 主任主事 宍戸 俊浩 主 事 安部 有紗	公民館、同和教育、社会体育、ホッケー普及、文化振興、文化財保護等	
	公 民 館 等	布 勢	54-1504 22-1504	館 長 山田 伸二 主 事 安部 晴美	
		三成中央	54-1311 31-1311	館 長 立石 典夫 主 事 錦織 裕子 山本 有沙	
		農村環境改善センター図書室 54-2083 31-3013		主任司書 石飛 明子 司 書 大久保裕未	
		亀 嵩	57-0616 71-0616	館 長 高橋 栄子 主 事 赤名 京子	
		阿 井	56-0001 62-0001	館 長 郷原喜美子 主 事 福田 展子	
		三 沢	54-0331 81-0331	館 長 景山 良教 主 事 川西世津子	
		鳥 上	52-1029 20-1019	館 長 木邑 光晴 主 事 高尾 富美	
		横 田	52-2022 20-4700	館 長 安部 純生 主 事 宮川 俊治 司 書 古田川和枝	
		八 川	52-0241 20-0241	館 長 小川 直美 主 事 松崎由紀子	
		馬 木	53-0201 30-0201	館 長 森山 潔 主 事 青木 広美	
	体育協会	事務局長 兼職 高尾 昭浩	次長 兼職 石橋 悟	係長 元山 貴光 主任 高橋 伸也	スポーツ振興等

議 会 事 務 局	52-2678 20-4207 20-4209	事務局長 若月 勝久 局長補佐 安部 陽子	議会、監査委員会事務等
農 業 委 員 会	54-2514 31-5289 31-5297	事務局長 千原 明浩	農地管理、農業者年金
選 挙 管 理 委 員 会	52-2543	事務局長 川本 健二 次 長 堀谷 智樹 次 長 中西 剛 次 長 加納富美夫 書 記 総務課職員 書 記 税務課職員	各種選挙の執行・管理等

課名・課長	課長補佐	グループ名	グループ員	主 な 担 当 事 務			
健康福祉課 (54-2781)	陶山 初美 31-5782	健康づくり 推進グループ 31-5783 31-5784	主任保健師 北原 晴美 保健師 立石 琴美 主任保健師 藤原 敬子 保健師 田原 瑞月 主任保健師 加納 優 嘱託員 谷山 直子 保健師 松本 直子	健康増進、感染症予防、食生活指導、母子保健、献血、地域医療対策等			
福祉事務所 (54-2541) 所長 荒川 佳史 31-5377 調整監 末森利江子 31-5370	兼職 末森利江子 森田 近子 31-5371	福祉グループ 31-5375 31-5376	企画員 難波 輝彦 嘱託員 石見 浩 企画員 藤原 智恵 嘱託員 宇田川真子	障がい者(児)福祉、ひとり親家庭・寡婦福祉、福祉医療、乳幼児等医療、児童生徒医療、児童扶養手当等			
		生活支援グループ 31-5372 31-5373 31-5374	企画員 中林 匠 嘱託員 森脇 保子 企画員 宮本 直子 嘱託員 堀江 寿子 社会福祉士 友塚 真弓 嘱託員 山田 美鶴	生活保護、生活困窮者自立支援、養護老人ホーム、民生児童委員、社会福祉法人、高齢者福祉、臨時福祉給付金等			
水道課 (52-2676) 課長 安部 誠 20-4280	松原 三美 20-4281	水道管理グループ 20-4285 20-4286	企画員 梅木 美穂 嘱託員 田中 利博 主任主事 長谷川 稔 嘱託員 森山須美雄 嘱託員 安部 博	補助金申請、所轄工事の請負等			
	嵐谷 勉 20-4282	上下水道グループ 20-4283 20-4284	企画員 藤原 吉晴 主 事 足立 剛 主任主事 山崎 進也 主 事 松崎 慎	簡易水道事業、小規模施設維持管理 公共下水道事業、農業集落排水事業、合併処理浄化槽事業等			
地域振興課 (54-2524) 課長 杠 康彦 31-5260	高橋 千昭 31-5268	地域振興グループ 31-5263 31-5267 31-5270	企画員 石富 仁志 地域おこし協力隊 坪倉 麻子 企画員 三成 由美 地域おこし協力隊 濱田 達雄 企画員 安部 宏明 地域おこし協力隊 玉井 圭太 主 事 中村 有希 地域おこし協力隊 糸賀 夏樹 (再)企画員 内田 裕紀 地域おこし協力隊 大谷友里子 嘱託員 尾方 豊 地域おこし協力隊 大西 健太	地域活動振興、広域交流、産業振興、雇用対策、人材育成、移住・定住推進、高校魅力化、景観保全、尾原ダム湖周辺地域活性化等			
			観光推進課 (54-2504) 課長 本山 宏人 31-5261	石原 和夫 31-5265	観光推進グループ 31-5266 31-5267	企画員 山田 直樹 主任主事 井上真由香	観光振興のための政策・企画、三井野原スキーリフト事業、自然公園に関する業務、観光施設等の整備・維持管理等、奥出雲観光文化協会との連携
			観光文化協会 (54-2260)	事務局長 早川 正樹	事務局員 兼職 石原 和夫 事務局員 グナワラデナ・サミラ 嘱託員 石原 淳子 地域おこし協力隊 李 蓮玉	観光客誘客に関する事業・イベントの実施 観光PR用のパンフレット作成 観光関連団体への支援	
			農業振興課 (54-2513) 課長 舟木 長 31-5280	谷山 貴宣 31-5282	農政グループ 31-5288	主任主事 長谷川弘治 地域おこし協力隊 長本 寛司 地域おこし協力隊 佐藤 邦和 地域おこし協力隊 伊藤 慶太	地域農業計画、担い手育成、農地利用集積、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、人・農地プラン等
				田中 修 31-5281	農業生産グループ 31-5283 31-5284 31-5285 31-5286 31-5287	企画員 西村 英資 主 事 吉川 晋吾 企画員 佐々木聡志 (再)企画員 浅野 保男 主任主事 高橋 覚 嘱託員 佐伯 光信 主任主事 田部 昭吾 嘱託員 藤原 幹久	農業制度資金、水田農業及び米需給調整、仁多米振興、経営所得安定対策直接支払、環境保全型農業直接支払、畜産振興、特産振興、産直振興、有機農業、六次産業化、有害鳥獣対策、国営農地開発事業等
			農業公社 (54-0881)	事務局長 兼職 舟木 長	管理課長 管理係長 牧場長代理・事業係長 係員 森田 正寿 松崎 康人 原 伸二 渡部 健 児玉 真也 31-5296 31-5295 嵐谷 透 松崎 孝佳 佐藤 幸信		
農林土木課 (52-2673) 課長 千田 嘉久 20-4210	松島 秀幸 20-4220	農林管理グループ 20-4221 20-4224 20-4222 20-4223	企画員 平良 直也 主任主事 陶山 泉 企画員 川西 博司 嘱託員 久井 一 企画員 鐵池 淳 嘱託員 稲垣 和利 企画員 赤名 和弘 嘱託員 堀江 寿彦	森林整備事業、保安林等に関する事務、山林地籍調査、特用林産等 新エネルギー、バイオマス利活用、小水力発電等			
	内田 芳夫 20-4290	農林土木グループ 20-4291 20-4292	企画員 川角 健一 主 事 景山 隆成 企画員 陶山 俊治	農業農村整備事業、農道・林道整備事業、農林土木災害等			
土地改良区 (52-2112)	事務局長 石原 敬士 20-4517	事務局次長 藤原 治幸 20-4520	職員 植田 秀昭 落合 央行 松原 和美 恩田美和子 20-4521 20-4522	土地改良事業、坂根ダム施設管理等			
建設課 (52-2675) 課長 松島 昭雄 20-4230 調整監 永瀬 克己 20-4236	長谷川哲夫 20-4231	建設管理グループ 20-4232 20-4233	企画員 平田 昭憲 嘱託員 井上 満 企画員 浅野 龍城 嘱託員 藤原 昭彦	道路・河川・橋梁の維持管理、法定外公共物の管理、用地等の取用、都市公園整備管理、土地開発公社等			
	兼職 永瀬 克己	土木グループ 20-4234 20-4235 20-4237 20-4238 20-4239 20-4240	企画員 陶山 成一 企画員 安部 俊光 企画員 田食 晃隆 主 事 木地谷 航 企画員 前田 朝輝 主 任 野村 拓也	町道改良・修繕、交通安全施設整備、公共土木災害、道路除雪等			
出納課 (54-2545) 会計管理者 和久利民男 31-5110	安部真理子 31-5111	出納グループ 31-5112	企画員 山田 和彦 嘱託員 鳥居ゆきみ	出納一般、決算事務、用品管理等			



奥出雲病院長
鈴木 賢二 先生

奥出雲病院の院長を拝命いたしました。みなさんの健康を将来の世代に至るまで守るために全力を尽くします。



奥出雲病院 医師
内田 有紀 先生

医師としてまだまだ経験不足ではありますが、元気に頑張っていきたいのでよろしくお願いします。

新規採用職員の紹介

4月1日付けて、採用した職員を紹介いたします。(①年齢 ②出身地区 ③コメント)



景山 隆成
【農林土木課 主事】

①26 ②横田地区 ③地元奥出雲で地域・町民の皆様の為に働くことを嬉しく思います。誠心誠意を尽くして頑張りますのでよろしくお願いします。



吉川 晋吾
【農業振興課 主事】

①26 ②横田地区 ③奥出雲町職員として直接的に地域貢献に携わること喜びを感じています。町民の皆様へ信頼されるよう努力しますのでよろしくお願いします。



木地谷 航
【建設課 主事】

①24 ②阿井地区 ③地元である奥出雲町に貢献できるよう日々努力し頑張っていきたいと思っております。これからよろしくお願いします。



藤原 祥央
【総務課 主事】

①23 ②布勢地区 ③地元奥出雲で働くことをとても嬉しく思います。町のために一生懸命頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



安部 有紗
【社会教育課 主事】

①23 ②三成地区 ③地元奥出雲町で働くことができることに感謝の気持ちでいっぱいです。奥出雲町のために日々全力で頑張ります。よろしくお願いします。



佐伯 美奈
【町民課 主事】

①22 ②横田地区 ③奥出雲町のため、町民の皆様のため、日々努力して参りたいと思っております。よろしくお願いします。



三澤 はる香
【奥出雲病院 看護師】

①35 ②鳥取県米子市 ③看護師としてこれまで培ってきた経験を生かし、地域に貢献できるよう一生懸命頑張ります。よろしくお願いします。



和久利 佳代
【奥出雲病院 看護師】

①21 ②八川地区 ③地元である奥出雲町で働くことをとても嬉しく思います。町民の皆様のために日々努力して参りたいと思っております。よろしくお願いします。



糸原 茂子
【奥出雲病院 看護師】

①21 ②馬木地区 ③地元である奥出雲町で働くことを嬉しく思います。町民の皆様のために日々努力して参りたいと思っております。よろしくお願いします。

地域おこし協力隊の紹介

奥出雲町では、4月から新たに5名の方が地域おこし協力隊の隊員として町内で生活しながら、それぞれの分野で業務を行います。



糸賀 夏樹 (33)
定住コーディネーター

出雲市出身
ニックネーム ガッチ
趣味 ドライブ、湯めぐり、お酒

出雲市出身、大学は神奈川へ。そして大阪で就職して、今回ご縁があり奥出雲町に住むことになりました。気軽に声をかけていただけると嬉しいです。全力で頑張りますのでよろしくお願いします。



濱田 達雄 (41)
定住コーディネーター

奥出雲町出身
ニックネーム ハマちゃん
趣味 読書、ギター

8年ぶりに奥出雲町へ帰ってきました。地域の皆様と共に住みやすい町を目指します。

玉井 圭太 (34)
定住コーディネーター
東京都出身
ニックネーム たまちゃん
趣味 登山、写真、旅行

自然と人の温かさを大切に地域活性化と町民の皆様に貢献できるように頑張ります。よろしくお願いします。



大西 健太 (22)
スポーツイベントプランナー

松江市出身
ニックネーム けんちゃん
趣味 卓球、バスケットボール、町歩き

はじめまして。地域おこし協力隊の大西です。奥出雲町を盛り上げられるように頑張ります。よろしくお願いします。



大谷 友里子 (23)
道の駅コンシェルジュ

松江市出身
ニックネーム たに
趣味 絵を描くこと、バードウォッチング

この度東京から来ました大谷です。観光案内ができるように様々なことを学びたいと思いますので、よろしくお願いします。

口座振替のお知らせ

税金・使用料など公共料金の4月分の口座振替は5月2日(月)です。今回の振替は次の12項目です。

- 国民健康保険税 (第1期)
- 情報通信使用料
- 簡易水道使用料
- 下水道使用料
- 保育料
- 住宅使用料
- 住宅駐車場使用料
- 住宅共益費
- 老人ホーム入所費用等徴収金
- 訪問看護利用料
- 介護サービス利用料
- 介護老人保健施設利用料

*納税通知書等で金額をご確認いただき今一度通帳残高をお確かめいただきますようお願いいたします。

下水道使用料金 (公共農集合併)について

○使用人数の変更(転入・転出・出生・死亡)がある場合は、速やかに役場水道課へ届出を提出していただく必要があります。

○使用人数によって使用料金が変わります。

新着図書案内

今月のピックアップ

『まく子』西 加奈子 著 福音館書店 刊
小さな温泉街に住む小学五年生の「まく」は、子どもと大人の狭間にいる。まくは、猛スピードで「大人」になっていく女子たちがおそろしく、否応なしに変わっていく自分の身体に抗おうとしていた。そんなとき、コズエがやってきた。
この世界が、そしてそこで生きる人たちが、きっとずっと愛おしくなる。西加奈子、直木賞受賞後第一作。究極のボーイ・ミーツ・ガールにして、誰しにも訪れる「奇跡」の物語。(出版社紹介より記載)



カルプラ仁多図書室

- 【当確師】 真山 仁 著
- 【つまをめとらば】 青山 文平 著
- 【難破】 佐伯 泰英 著
- 【販促手法の基本】 岩本 俊幸 著
- 【無私の日本人】 磯田 道史 著
- 【声のお仕事】 川端 裕人 著
- 【夫もやせるおかず作りおき】 柳澤 英子 著

横田コミセン図書室

- 【拳の先】 角田 光代 著
- 【神剣】 葉室 麟 著
- 【恭一郎と七人の叔母】 小路 幸也 著
- 【おかんメール 5】 おかんメール制作委員会 著
- 【糖質制限の真実】 山田 悟 著
- 【一人前になるための家事の図鑑】 家事の図鑑の会 編

5月の休室日
月曜、祝日
31日【月末休室】

5月の休室日
日曜、月曜、祝日
31日【月末休室】

5月の行事予定

1	日		16	月	
2	月	胃がん検診・腹部エコー検査(健康センター) こころの健康相談(奥出雲健康センター)	17	火	胸部CT検査(仁多地域) 大腸がん検診(上三所、馬馳)
3	火	憲法記念日	18	水	
4	水	みどりの日	19	木	3歳児健診(H24年9・10月生)
5	木	こどもの日	20	金	出張年金相談(横田庁舎)10:00~15:30 乳がん検診(横田地域)
6	金	出張年金相談(仁多庁舎)10:00~15:30 胸部CT検査(仁多地域)	21	土	古紙回収(鳥上、横田)
7	土	古紙回収(八川、馬木)	22	日	消防団幹部訓練
8	日	結婚相談所(雲州そろばん伝統産業会館)10:00~12:00	23	月	
9	月		24	火	大腸がん検診(佐白、布勢コミュニティセンター) 胃がん検診・腹部エコー検査(高田コミュニティセンター)
10	火	結婚相談所(社協仁多事務所)10:00~12:00 胸部CT検査(仁多地域) 胃がん検診・腹部エコー検査(阿井公民館)	25	水	
11	水	素読論語「仁多志学塾」(奥出雲多根自然博物館)	26	木	オレンジカフェ(バスカル)14:00~16:00
12	木	4、5ヶ月児健診(H27年12月・H28年1月生)	27	金	
13	金		28	土	古紙回収(三成、亀嵩)
14	土	古紙回収(布勢、阿井、三沢)	29	日	要害山 山城祭
15	日	第4回さくらおろち湖ウォーク	30	月	
			31	火	胸部CT検査(仁多地域)